

変化の時代だからこそ、

私たちはお客様のそばに

今年も厳しいニュースが続いています。中東情勢の緊迫化による原油価格の上昇懸念、長引く物価高、人手不足によるコスト増加。私たちの暮らしや企業活動は、これまで以上に様々なリスクにさらされています。特に中小企業にとっては、原材料価格の高騰やエネルギーコストの上昇が利益を圧迫し、「先の見通しが立てづらい時代」になっていると感じます。一方で、私たち保険業界も大きな転換点を迎えています。

一昨年から続く保険業界の不祥事や、いわゆるビッグモーター問題は、多くのお客様に不信感や不安を与えました。保険という商品は「万が一の時の安心」をお届けするものであるにもかかわらず、その業界自体が信頼を損なう出来事を起こしてしまつたことは、同じ業界に身を置く者として大変重く受け止めています。その反省を踏まえ、現在、保険業界全体では様々なルールや管理体制の見直しが進められています。お客様への説明方法、契約手続き、情報管

理など、これまで以上に厳しい基準が求められるようになりました。正直に申し上げれば、現場では以前よりも多くの事務作業や確認業務が発生し、私たち代理店にとっても負担が大きくなっています。しかし、それでも私たちは、この変化を前向きに受け止めたいと考えています。なぜなら、本来保険代理店とは、単に保険を販売する存在ではなく、お客様と保険会社をつなぐ「橋渡し役」だからです。保険会社の考え方や約款を理解しながらも、お客様の立場に立って考える。事故や災害が起きた時には、お客様の声を保険会社へ届ける。リスクが見えにくい時代だからこそ、専門家として最適な備えを提案する。それが私たちの役割だと思つています。

時には保険会社に対して厳しい意見を伝えることもあります。時にはお客様に耳の痛い話をしなければならぬこともあります。しかし、その判断基準は常に一つです。一昨年入社した弊社の大島孝久が入社直後から保険会社の研修生として出向しておりましたが、2年間の研修過程を無事に修了し6月1日より弊社に戻つてまいりました。研修中にお伺いさせていただくこともありましたが、今後はよりたくさんのお客様のもとにお伺いをさせていただくこととなります。また、出向期間中は取扱い商品に制限がありました。これからはフルラインナップのご案内ができるようになりますので、より一層皆様にお役立ちできると確信しております。

どうかこれからご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

(高橋)

(早稲田大学学院法務研究科大塚教授)

やぶやぶにゆうす



編集・発行：株式会社大敷保険コンサルタント
代表取締役 高橋雅之
〒167-0032 東京都杉並区天沼3-2-6-2F
TEL.03-3392-6765
FAX.03-3392-6793
mail office@yabuyabu.com
https://www.yabuyabu.com/

構造的改革へ 連載第5回

昨年ビッグモーター社の事件等を契機に保険業法が改正されましたが、いよいよソレが施行されます。これまでの私の話をやぶやぶニュースで読んできていただいた方にはちよつと先走つてしまっていますが、保険業法の294条の4に、「特定大規模乗合損害保険代理店」というごたいそうなネーミングの代理店が特別に守るべき義務が定められました。このような代理店は、まず「保険募集の業務を行う役員又は使用人に対し、これらの者が法令等：遵守して保険募集の業務を実施するため必要な助言又は指導を行う者」を置かなければなりません。「法令等遵守責任者」というんですが、要するに保険募集のお目付役ですね。しかもこの種の代理店が「保険募集の業務以外の業務」を行う「兼業特定保険募集人」である場合、「その行う保険募集の業務以外の業務に係る苦情を受け付けるための体制の整備などを実施しなければなりません。なんだか難しく聞こえますが、そんなことありません。いまのところ保険募集の業務以外の業務は、もっぱら「自動車修理業」に限定されていますから（保険業法施行規則53条の14の3）、これ、まさしくビッグモーター社に課せられたはずの厳しい義務なんです。

興行中止保険とは



弊社は、インターネット検索で「コンサート、イベント、東京、保険、代理店」と検索すると、弊社HPがヒットすることもあり、多くの音楽業界・イベント業界の方からお問い合わせをいただいております。コンサート・イベントで必要になってくる保険としては「興行中止保険」「動産総合保険」「傷害保険」「賠償責任保険」があるのですが、その中でも「興行中止保険」の問い合わせが一番多いです。ではこの「興行中止保険」どのような保険なのでしょう。

「悪天候等の不測かつ突発的な事由により、コンサート・イベントが中止になった場合の損害を補償する保険」になります。夏ですと台風、冬ですと大雪、悪天候以外ではアーティスト本人の急病、会場設営時の事故等、これらの場合に主催者はコンサート・イベントを中止せざるを得なくなりませんが、その際に発生してしまう損害をカバーするのがこの「興行中止保険」になります。会場費、ステージ制作費、チケットの払い戻し費用等が代表的な損害です。

実は「興行中止保険」はかなり専門的で難しい保険になります。「保険の知識」と「音楽業界の知識」の両方を持っていないと、正しい引き受けはできません。しかし安心してください。われわれ大敷保険コンサルタントは多くの音楽業界のお客様に支えられ、ここまでやってきました。知識と経験があります。特に私、仲山は前職が音楽業界でしたし、両方の知識を持ち合わせております。なかなか保険募集人で「元音楽業界」の人間もいないと思います。それもあつて「興行中止保険なら大敷保険」と言つてもらえるようになりまして。昨今、自然災害が多発しております。地震も怖いですね。中止になつてしまい、保険を使うケースも増えてきました。この記事を読んでくださる側ではなく、コンサートを観客として楽しむ側ですよ。皆様が参加されたコンサートの保険、われわれ大敷保険が保険を担当しているかもしれません。帰り道にも、ちらっと大敷保険のことを思い出していただければ幸いです。

(仲山)

大島社員

研修終了しました！

この度、2年間の保険会社への出向研修を無事に終え、6月1日よりようやくホームグラウンドである大敷保険コンサルタントへ



大島より挨拶

現在の契約でお困りごとがございましたらお気軽にお問い合わせください。

戻つてまいりました。出向期間中は、諸先輩方や多くのお客様に温かく支えていただき、保険のプロフェッショナルとしての基礎をじっくりと学ぶことができました。この場を借りて深く御礼申し上げます。これからは、研修で培つた知識を最大限に活かし、自社の幅広い商品ラインナップの中から、皆様お一人おひとりに最適な「安心」をご提案していく所存です。皆様の身近な相談相手として、誠心誠意サポートさせていただきます。一刻も早く皆様のお役に立てるよう、一步一步精進してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

歴史散歩道

原爆資料館と平和について 編

8月6日の広島朝は非常に蒸し暑く、雲一つない快晴だったという。一度出た警戒警報が解除された後の8時15分に2機のB29が飛来してエノラ・ゲイから原子爆弾が投下された。一瞬のうちに約14万人の人がなくなり、4万人の方が負傷したと言われている。今も不治の病に侵され多くの方の命が落とされている。テニアンから飛び立ったこのエノラ・ゲイを杉並区の浴風会の陸軍諜報機関が新型爆弾を積んでいる危険性をキャッチしていたのですが、参謀本部は無視していたことが戦後わかっていきます。

業界の会議のついでに20年振りに原爆資料館を訪れた。新しくなった資料館は超満員。そのうち7割が白人系の外国人の人だった。館内の資料も悲惨さだけでなく平和を考える資料も多くあった。その多くの方が売店で平和に関わるグッズを大量に購入しているのを見て、なぜかほつとした気持ちにさせられた。

9日の長崎の原爆での7万5千人の被災死者がでた。沖繩戦では民間人10万人が巻き込まれて死亡している。3月10日の東京大空襲での約10万人の民間死者。満州引上げでの開拓団の被害。これらの民間人に対するの虐殺は東京裁判での

「平和に対する罪―人道に関する」に当たるように思われます。でも勝った方は罪に問われないのですね！さらにそのアメリカ空軍の無差別爆弾や原爆投下を指



揮したカーチス・ルメイ大將に、戦後日本は勲一等旭日大綬章をさずける?!なんとおめでたい国なんだと改めて思いました。

翌日は呉の新装なった「大和ミュージアム」とくじら博物館(潜水艦あきしお)を見学。はまき型の76mの潜水艦

の大きさにビックリ。そして内部は本当にコンパクトにできていた。3段ベッドの一段の高さは50cm位で息が詰まるような感じでした。今回は戦争と平和を考える旅になりました。いつも強い意見に導かされたり、単純でわかりやすい思考に引張られるのが民間人です。でもよく考えなければいけない時代に来ているように思いました。最近の独裁者?的なりダーや世界の右翼化を考えれば、今こそ平和の大切さをしっかりと認識していく必要があるようにと思えました。

(大藪)

水災補償にのらんで

原稿を書いているのは6月の2週目ですが、例年よりも涼しい感じもしますが、夏本番が近づいていますね。そして、これからの季節に増えるのが、台風や集中豪雨による自然災害です。近年は「線状降水帯」による大雨や、都市部でのゲリラ豪雨による床上浸水なども多発しています。

ここで皆様に質問です。「火災保険」の補償内容を覚えていますか?

「火災」と言ってしまうましたが、今は「住まい」の保険として、ご案内をしております。火災以外の自然災害も補償の対象になり、プランによって「水災

(床上浸水や土砂崩れ)も補償されます。「うちは高台にあるから」、「今まで何十年と住んできたけど問題なかったよ」という方でも、近年の自然災害の激甚化に伴い、想定を超える豪雨でご自宅が浸水する可能性は十分にあるのではないのでしょうか。ニュース番組で大雨の被害にあった地域の方がみなさん同じように「こんな大雨ははじめて」とインタビューに答えます。戸建てにお住いの方、マンションも1階、立地によっては2階にお住まいの方もご契約内容を確認してください。もちろん、ハザードマップ等で浸水リスクがある地域にお住まいの方は、「水災」補償がついているかすぐに確認してください。

保険証券のどこを見れば分かるのか? また補償はついてそうだが、今のプランで足りているのか、わからない」と不安になった方は、ぜひお気軽にご連絡ください。最適な備えと一緒に確認しましょう!

(大島)



先日の台風で

先日、14年ぶりに6月に台風が接近・上陸し話題になっていました。都内でも目黒川・神田川・善福寺川・野川・仙川には「レベル4氾濫危険情報」が発表されたので影響を受けた方も多いのではないのでしょうか。

台風の際の相談で多いのが飛来物や落下物での被害です。台風で隣家の瓦が飛んできて車や自宅に損害が発生した場合その持ち主から弁償してもらえないのでしょうか?

結論から言うと原則としては弁償してもらえません。

民法七十七条によると土地工作物の所有者はその瑕疵により他人に損害を与えた場合賠償義務を負うとされています。さらにこちらの所有者責任は無過失責任とされているので所有者に過失がなくても賠償義務は発生します。しかし、民法上の賠償責任には不可抗力による免責が認められています。台風や大地震などの自然災害はこの不可抗力にあたるので原則として賠償義務はないと考えられています。ただし、例外もあります。自然災害により発生した損害であっても通常であれば発生しないような損害が発生し

てしまった場合等です。例えば震度8の地震で近隣の家が倒壊してしまつて自宅が損壊したらそれは仕方がない(不可抗力)と感じる人が多いのではないのでしょうか。一方、震度2や震度3の地震で特定の建物だけが倒壊したらそれは不可抗力ではなく建物自体の脆弱性による事故であり、所有者に弁償してもらいたいと思う方が多いと思います。台風も同様で新築や堅固な建物の一部も飛んでしまうような大型台風であれば不可抗力ですが、ほとんどの建物に被害がないのに特定の建物だけ崩れてしまったならそれは建物の瑕疵が原因だと考えられます。また、建物の瑕疵が明らかであったのに持ち主がそれを放置していた場合も同様です。そのような場合には不可抗力で免責とはならず賠償義務が発生します。

また、例外はあるものの、最初に言ったように原則としては自然災害による損害は賠償の対象外のため、車の場合は車両保険や自宅の場合は火災保険の風災補償に加入しておく必要があります。本格的な台風シーズン到来前に一度ご自身の証券見直してみたいかがでしょうか。

(中島)

温泉の魅力に取り憑かれた男

「クレジットカードアドバイザー」と「温泉ソムリエ」の資格を持つ仲山です。日々の支払いをある一つのクレジットカードに集約し、そこでたまったポイントを使って航空券をタダで入手し、毎月全国各地の温泉を巡っています。飛行機代が掛からない分、全国各地地元のおいしい料理とおいしいお酒を頂いております。

今回は温泉を語る上で重要になってくるpH(水素イオン濃度指数)のお話をしようと思います。pHは7を中性とし、それより数値が小さいと酸性(肌への殺菌効果)、大きいとアルカリ性(古い角質を落とし肌がすべすべに)を示します。酸性で有名な温泉は「秋田の玉川温泉pH1」「青森県の酸ヶ湯温泉pH1.5」「大分県の別府温泉pH1.8」「群馬県の草津温泉pH2」です。酸性の温泉は強い殺菌力があり、水虫・湿疹・アトピーなどの慢性皮膚病に効果が期待され、「皮膚病の湯」とも呼ばれています。その他、神経痛、関節痛、慢性消化器病、疲労回復などにも良いとされています。

一方、アルカリ性で有名な温泉は「埼玉県の都幾川温泉pH11.3」「神奈川県飯山温泉pH11.3」「熊本県の山鹿温泉pH9.7」です。アルカリ性の温泉は皮脂や古い角質を乳化して落とし、肌がすべすべになる「美肌の湯」として人気です。神経痛や疲労回復、冷え性などにも効果が期待できます。特に女性には人気です。

(仲山)

そんな中、先日は友人と一泊二日で青森の「酸ヶ湯温泉」に行つて来ました。前述の通り、酸ヶ湯温泉はpHが1.5です。レモンがpH2なのでレモンより酸性です。専門的な話になりますが、泉質は酸性・含鉄・含硫黄・アルミニウム・硫酸塩・塩化物泉」と言いまして、温泉成分がたっぷり入った温泉になります。硫黄が強いので1週間ほど体が臭くなります。これだけの情報だと刺々しい温泉のイメージになってしまふかもしれませんが、酸ヶ湯温泉には美肌効果があるメタケイ酸がこれまたたっぷり入っています。私も帰つて来て10日程経ちますが、未だに肌がすべすべしているのが実感できます。かなりおすすめめの温泉です。

私、全国の温泉を巡っていますので、皆様におすすめの温泉をお伝えできま。ご興味ある方がいらつしやいましたらお声掛けください。逆に皆様のおすすめの温泉があったら教えてください。併せて、クレジットカードアドバイザーとして、ベストのクレジットカードもお伝えできます。保険も「昔入ったままの保険をそのままにしている」というのはダメで、クレジットカードも「昔作ったカードをなんとなく使っている」は勿体ないです。保険もクレジットカードも最新版にアップデートしましょう!